

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策（松江市立中央小学校）

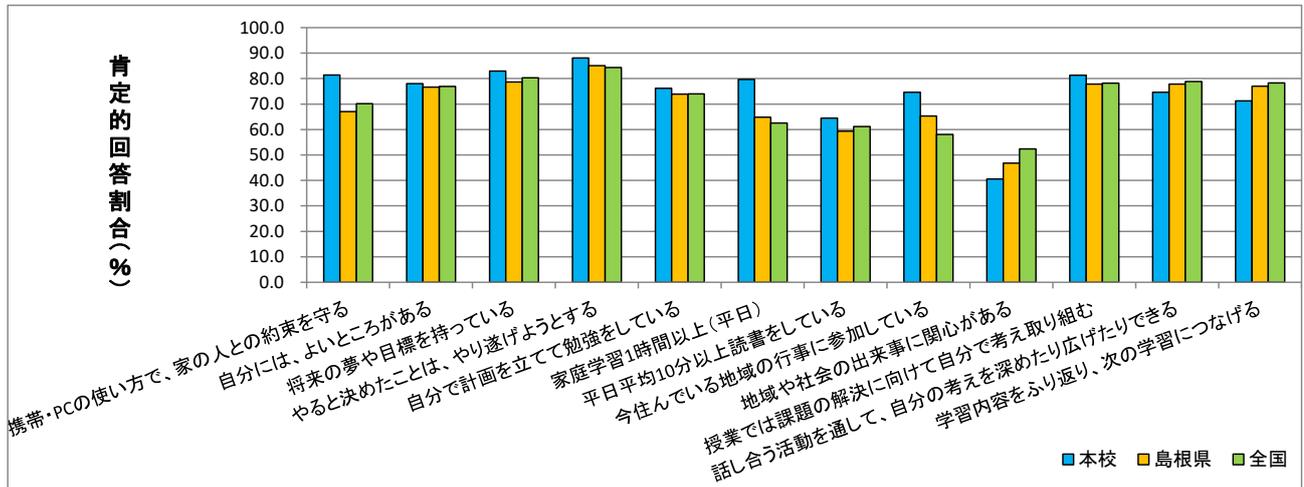
(1) 学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○: 成果, ●: 課題)	対策
国語	○目的や意図に応じ、資料を使って話すこと ○理由を明確にしながらか自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること ○文の中で漢字を正しく使うこと ●文の中の修飾と被修飾との関係をとらえること	○授業だけでなく日常生活においても、根拠を示しながら自分の考えを伝える機会を数多く設定する。 ○辞書を手に置き、時にはタブレット等も取り入れながら、自分の思いや考えを書いて表現することを習慣化する。
算数	○図形の構成要素に着目して、複合図形の面積を求めること ○場面から数量の関係をとらえ、除法の式に表し計算をすること ●示された除法の結果によって、日常生活の場面に即して判断すること ●速さを求める除法の式と商の意味を理解すること	○必要な数量や単位に線を引いたり困んだりするなど、問題を注意深く読み正確に解答することを習慣付ける。 ○日常生活の中で数量を扱う場面について体感させたり想起させたりすることを授業で取り扱うなどして、数量的な感覚を養う。

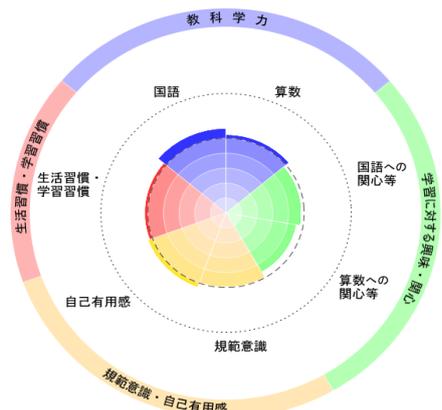
(2) 生活意識調査から見られた傾向

	成果と課題(○: 成果, ●: 課題)	対策
	○携帯・PC等の使い方や家の人と約束を守ること。 ○平日の家庭学習が1時間以上。 ●自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動。	○平日の家庭学習の習慣が身についている。自学ノートの内容の充実をさらに図り、自ら課題設定する力や解決する力を高めていく。 ○各教科等の学習において、学習したことやまとめたことをさらに広げていく活動を設定し、児童自ら自分の考えを深めることができる学習計画と実践を展開していく。

(3) 意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4) 学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5) その他、今後特に力を入れて取り組むこと

○読書の機会を増やす。
○新聞を使った授業を取り入れ、新聞のよさを実感し、進んで読もうとする意欲が湧くようにする。

【受検者数】 57名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。